



初夏の訪れを感じる季節となりました。一年生が入学して、二ヶ月が経とうとしています。入学した頃は初めてのことばかりで緊張している様子だった一年生も、今は学校の雰囲気や授業に慣れてきました。6月には学校祭などの大きな行事があります。一年生から三年生まで全校生徒の活躍の場となることを期待しています。

さて、今回の夢風では、「産業社会と人間」の一環である、企業・キャンパス見学をはじめ、5月に行われました各行事の様子についてお伝えいたします。

*夢風カラー版(PDFファイル)→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/>

*ご意見・ご感想(電子メール)→ yumekaze@toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp



ニュース News

1 企業キャンパス見学

5月24日、1年生240名は「産業社会と人間」の授業の一環として『企業・キャンパス見学』へ出かけました。



左の写真は大学の職員の方から、説明を受けているところです。「大学なんて、中に入ったのは初めてだけど、広くてきれいで……。大学生になるのもいいかな?!」と生徒は思ったようです。

訪問した大学は、南山大学・愛知学院大学・愛知淑徳大学の3つの私立大学。そして、名古屋工業大学・愛知教育大学・愛知県立大学の3つの国公立大学にもご協力いただきました。それぞれの大学で学ぶことや、学内の雰囲気、入試についての説明などを伺い、学内見学をしてから学食で昼食をとりました。とてもおいしくいただきました。



右の写真は、愛知の電力をまかなっている、中央コントロールルームです。生徒は施設設備を見て、「メーターの壁に少しドキドキ!! 働くってことは、世の中の役に立ってことなんだ!!」と改めて感じたようです。

訪問した企業は、中部電力碧南火力発電所、朝日東京プリンテック名古屋支社、新日本製鐵名古屋製鉄所、イビデン衣浦事業所、東邦ガス知多緑浜工場、LIXIL知多工場の6事業所にご協力いただきました。どの企業も、それぞれプレゼンテーションによる詳しい説明をしてくださり、質問にも丁寧にお答えいただきました。

今後の「産社」の授業で、今回の見学で学んだことを班ごとにまとめ、発表して、進路選択の一助としていきます。



2 ふれ愛フェスタ 2012

5月27日(日)桜町本通り商店街にて「ふれ愛フェスタ 2012」が行われ、88名の生徒がスタッフとして参加しました。当日は天候にも恵まれ、大勢の来場者を迎えることができました。



ふれ愛フェスタの来場者である子どもたちが楽しく遊んでくれるゲームをたくさん用意したところ、3年保育プラン手作りの「あたってくるくる!」、「ロケットピューン!」、「ねらってポン」などのゲームは、苦労して作った甲斐もあり、当日は子どもたちの楽しい笑い声で商店街は大にぎわい。「児童文化」の授業で学んだ読み聞かせを活かした、声色を変えての紙芝居も好評でした。



もちろん東高校の企画はこれだけではありません。家庭部の焼きそばやホットドックの模擬店、3年調理・栄養プランの米こめこめ〜ふ、美術部手作りジグソーパズル、写真科学部科学班のわたがし製造器、JRC部の駄菓子屋さんなど、そしてボランティアの生徒によるフリーマーケットも大人気でした。

参加した生徒は「忙しくて大変だったけれど、いろんな人と交流できて楽しかった。来年もぜひ参加したい」と言っていました。



授業の風景 Scenery of Classes

公開授業

5月14日(月)の5時限に公開授業が行われました。PTA総会と同日実施にした結果、97名という多くの保護者の方に本校の授業の様子をご参観いただくことができました。



また、PTA総会へは、昨年と比較して70名程多い、287名の保護者の方にご参加いただきました。

今後もより多くの保護者の方に学校の様子をご覧いただき、生徒の様子、授業の様子を知っていただけたらと思います。お忙しい中、ご来校ありがとうございました。

